新型コロナウィルス感染者発生時の緊急対応手順フローチャート例

同居の家族や交際相手など濃厚接触者となるものから陽性反応

念のため２週間の自宅待機後に問題なし

従業員本人は陰性反応

他の従業員全員の陰性を確認

濃厚接触者の自宅待機

医師が指示による陰性が確認されたら復帰

他の従業員からも陽性反応

濃厚接触者の自宅待機とＰＣＲ検査の実施（注２）

営業を停止する。（注１）※消毒実施期間中

従業員本人から陽性反応

店内の消毒作業（2～3日）当該店舗以外から人を手配する

営業再開への準備

陰性確認者および外部応援者でシフトを組む

営業の再開

保健所の指示にもよるが2～5日後には再開

注１　消毒は必要ですが、必ずしも営業停止する必要はありません。保健所の指示に従ってください。

　以下、もし営業停止する場合の店頭表示方法と公表方法についての例

・「臨時休業」と店頭表示。

・感染者発生の事実は公表するが、公表の方法は以下のとおりとする。

・自社HPを使用

・〇月〇日、当店の従業員に感染者〇名が発生しました。感染経路につきましては家族からの感染のため当ホテル利用者による感染ではありませんでした。感染確認後、速やかに全館の消毒作業を済ませており、現在は安全の確認が取れておりますので、云々の文章（消毒作業と同時進行か、やや遅れるため、問題は排除できた旨になる）

注２　PCR検査の検査場所と費用負担、待機場所について

　　　（検査場所）

　　　　陽性反応が出た従業員と同じ病院または保健所へ問い合わせ、指示に従う。

　　　　帰国者・接触者外来等都道府県等が指定する医療機関で実施されます。また、一部地域では、地域医師会等の協力を得て「地域外来・検査センター」を設置し、集中的に検査を実施しています。

　　　　※濃厚接触者とは：陽性反応が出た場合には、保健所から濃厚接触者に対して個別に連絡が入るため、指示に従う（同時間帯の勤務者か全従業員かの判断）

　　　（検査費用）

　　　　上記の機関においてPCR検査等を実施した場合は、検査費用の自己負担はかかりません。初診料等の自己負担分は患者の負担となります。

　　　　※公費になる場合：感染疑い有→医療機関の指示で保健所にて検査した場合

　　　　　実費になる場合：熱があり心配だからと個人判断で検査した場合

　　　（待機場所）

　　　　検査結果が判明するまでの期間は、自宅での待機をお願いします。